

弁護士さんと膝を交えた「憲法・小学習会」のご案内

日頃からのご活躍に敬意を表します。

さて、参院選後の臨時国会も始まっています。アベ政権の暴走は止まるどころか「数のおごり」や「思いあがり」を加速させています。先の参院選、自民党の得票率は 36% (つまり絶対得票率はその半分程度) であるにもかかわらず、衆参両院において 2/3 以上の議席を有する与党はいよいよ憲法改悪を具体化しようとしています。

国分寺で本年3月に『安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合@国分寺』が発足しました。発足や学習講演会などに際して私も呼びかけ人の一人となるとともに、従来の枠組みを超えた幅広い市民の参加による共同行動も重ねてきました。「@市民連合」は9月に会合をもち、共同行動の継続・拡大を進めていくことにいたしました。共同代表(6名)も選任され、私もその一人となっています。

最も意識的に進めて行きたいのは、「いのち・健康・日々暮らし・平和を守る医療生協自身の実践活動強化」にほかなりません。

同時に、憲法をめぐる攻防が一段と緊迫感を高めている状況下で、私たち自身の学習を強めていくことが必要と考えています。そして、共同代表のお一人でもある梓澤和幸弁護士が「あちこちで小学習会を開きたい。緊迫感をもって！体を張って！憲法学習に力を入れ改悪反対の力を広げたい！」と言ってくださっています。こうした状況や経過を踏まえて、下記のとおり学習会を企画し、呼びかけさせていただくことにしました。どうぞお気軽に、そして積極的に、ご参加ください。

三多摩医療生協 小松 清

協力 安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合@国分寺

● 日時 10月25日(火) 18時30分～

● 会場 三多摩医療生協ホール (国分寺診療所地階 本町4-12-14)

● テーマ 自由・平和と助け合い/それを支える良心はどうなる

— 自民党改憲案の勉強 —

● お話 梓澤 和幸さん 東京弁護士会所属/東京千代田法律事務所

参加費は無料。講師の交通費・通信費等まかなうため若干のカンパをお願い。

〈 連絡先 〉 三多摩医療生協 042-324-1922 komatsu@santama-iryou.com